

国際ロータリー第2560地区目標
スローガン

ロータリーで善の循環を

高田ロータリークラブ会長方針

善いことをみんなと楽しく



2025-2026年度

国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツォ
第2560地区ガバナー 室賀信宏
高田ロータリークラブ会長 霜村浩
幹事 原野聖子

広報・会報・雑誌委員会：
齋藤尚明 小池猛紀 川上裕一 阿曾 晋
(熊田僚己・杉田貴子)

第25回例会 2月20日(金)

No.25

会長挨拶 ● 霜村 浩



こんにちは。
前回の例会、オークションでしたが、皆様のご協力により、目標20万円を大幅に上回る35万円以上の売り上げがありました。ありがとうございました。来年も是非よろしくお願いたします。

さて、今日は先日の選挙や、今盛り上がっている冬季オリンピックについてお話ししたかったのですが…またの機会にして、昨夜の火事についてお話しします。

昨日23時20分頃、私の会社、自宅の中間地点、それぞれ数十メートルしか離れていないアパートで火災が発生しました。幸い大火にはならず、部屋の1室が焼けたということで、会社、自宅には全く被害が無かったということを報告します。実はその火災に家族で最初に気づいたのが、群馬に住んでいる娘でした。上越市の安全メールを登録していたということで、家族のグループラインに連絡があり、わけあって別宅に住んでいる嫁さんが私に連絡してきたということです。私は23時ころ、仲町活性化運動から帰り、就寝した直後で…熟睡中で…。家族や友達からのライン、嫁さん、仲町のマスターやママからの電話等沢山のご連絡をいただきましたが、全く気が付かず…鎮火してから嫁さんと同じアパートにいる息子が自宅に来て起こされた次第です。火災原因はまだわかりませんが、この時期火を使うことが多く、夜間に発生することが多いので、皆さんも飲み過ぎに注意しながらお気を付けください。

今月のロータリーは「平和構築と紛争予防月間」です。世界各地で止むことなく起こっている紛争、戦争、1日でも早く解決されることを望みます。

そして、23日は「ロータリー創立記念日」です。皆さんご存知の様に、1905年、アメリカの弁護士 ポール・ハリスが世界初のロータリークラブ「シカゴ ロータリークラブ」を仲間3人と設立した日に当たります。会場場所を仲間の事業所で輪番制にして行ったということで、「ロータリー」の名前が付けられたということは周知の如くですね。日本では現在、天皇誕生日と重なるので、大変覚えやすい日だと思います。

本日の卓話は、(株)LIGHTSHIP 代表取締役 松本将史様です。全国初の広域通信制高校サポート校として、若者の可能性を最大限に広げるサポートを取り組んでいるとのこと。興味深いお話ですね。よろしくお願いたします。



出席報告

出席率 95.83%

メイクアップ

高坂光一君：長岡東 RC

セレモニー

米山功労クラブ表彰：
米山功労者表彰：
大谷光夫君・佐藤憲二君・大島 誠君・高橋正彦君・宮下 敦君

ニコニコ BOX 紹介

小池猛紀君：2月6日のオークション欠席のため

委員会報告

親睦委員会：2月の会員お誕生日各お祝い
青少年奉仕委員会：高田 RAC 主宰「若手社員限定！異業種交流会」のご案内

社会奉仕委員会：オークション（お米落札された方の確認）

会員インフォメーション

嶺村 武君：退会の挨拶
高坂光一君：3/1 本長者原廃寺跡発掘調査報告会“越後国分寺の謎”のご案内

幹事報告

配布物：週報 23・24、本長者原廃寺跡発掘調査報告会“越後国分寺の謎”チラシ
回覧物：ガバナー月信 2月号
報告：次週 2/27 は休会日、3月の例会…6日合同例会、11日（水）合同例会、13日と20日は休会日

卓話：

高校卒業×はたらく×地域おこし
～これからの時代の高校教育のスタンダードを創る～

株式会社 LIGHTSHIP 代表取締役 松本将史様



ライトシップ高等学院は、中学校卒業予定者、転編入学を希望する高校生及び中学校既卒者を入学対象とした、2025年4月開校の通信制高校サポート校です。ドイツの職業教育システム「デュアルシステム」を参考に、地方創生時代に求められる地域人材の育成を可能とするカリキュラムを構築・運用しています。職業を通じた自己実現と社会貢献への意欲に富んだ人材を育成することが、当学院のミッションです。具体的には、以下の学習プログラムを展開しています。

1. 高校卒業に必要な学習内容を最小限に抑えた通信制課程の教科学習支援（週1日）
2. 職能開発及び汎用的能力の向上を目的とした、地元企業におけるOJT（週3日）
3. 経営感覚及び郷土愛の醸成を目的とした、地域活性化に資する地域おこし活動（週1日）

また、地元企業の皆様には、学院生を最低賃金にて週3日パートタイム雇用していただくことで、3年間の実務経験を通じた人材育成が可能となります。その後、新規卒者として正規雇用につなげることも期待でき、企業の持続可能性を高める人材確保・育成手法として当学院をご活用いただけます。当学院のビジョンは、全高校生の3～4割がこのような学習スタイルを選択し、現在よりも多くの若者が地域に定着する社会の実現です。是非とも、当学院とともに地域の人材育成にご参画いただきますようお願い申し上げます。

ライトシップ高等学院の概要		
 ライトシップ高等学院		
高校卒業 <small>新潟産業大学附属高等学校通信制課程 (managara HighSchool) に在籍して教科学習に取り組み高校卒業を目指します。</small>	はたらく <small>地元企業と開発した独自のOJTカリキュラムにより、賃金を得ながら、その職種に即応レベルの知識と技能が得られます。</small>	地域おこし <small>PBL（プロジェクト型学習）の一環で地域課題をビジネスとして解決する「ソーシャルビジネス」に取り組みます。</small>
1日	3日	1日
オンライン学習 必要最低の内容と量	最低賃金労働 基礎的・汎用的能力育成	地域理解 経営感覚の醸成



<退会の挨拶>
嶺村 武君



<米山功労者表彰>



<お誕生日>
高岡成介君・遠藤 巖君



<結婚記念日>
宮下啓三君・武藤仁志君